

【アンケート内の用語説明】

- ① 『千葉県オレンジ連携シート』とは：認知症支援に携わる様々な専門職が、支援に必要な情報を共有しながら、状況に応じて助言依頼・意見交換などを行う県内全域で利用可能なツールとして作成したシートです。平成26年4月より運用を開始しています。
- ② 『発信』とは：シートに各種情報を記載し、異なる機関に所属する専門職に対して、助言依頼、情報提供などを行うことを指します。また、発信を行う専門職を『発信者』と言います（詳しくは、「千葉県オレンジ連携シートガイドライン」の2ページ「I 4利用する場面」を参照）。
- ③ 『受信』とは：発信者が記載したシートを受け取ることを指します。また、受け取った専門職を『受信者』と言います。受信者は、発信者から回答を求められる場合があります（詳しくは、「千葉県オレンジ連携シートガイドライン」の2ページ「I 4利用する場面」参照）。
- ④ 『片道』とは：発信者から受信者へ情報伝達等を行い、返信は求めない場合を言います。
- ⑤ 『双方向』とは：発信者から受信者へ依頼や相談等を行い、それに対して受信者が回答する場合を言います。

* 詳しくは、千葉県ホームページに掲載されている「千葉県オレンジ連携シートガイドライン」を御参照ください。